

いざという時、あわてずに… ·救命救急講習会を行いました-





7月10日(火), 角館消防署の方をお招きし救急救命講習会を全校 <mark>で行いました。倒れている人を見たら何をするのか,その手順を教</mark> えてもらいました。教えてもらった手順は次のとおり。

- <倒れている人がいたら……>
 - ①声をかけて意識があるかどうか確かめる。
- ③大きな声でできるだけたくさんの人を集める。
- (集まった人に救急車を呼んでもらう。AEDをもってきてもらう) ④救急車がくるまで心臓マッサージを行う(AEDも)。

②に入るのは何だと思いますか?お子さんに聞いてみてください。 <mark>また,子どもたちは心臓マッサージ</mark>は,どこをどのくらいの強さと <mark>早さでやるのかも教わっています。是非,聞いてみてください(た</mark> だし、人を使った実演は危険です)。子どもたちにとっては、救急救 命の方法だけではなく、命の大切さも学ぶことができた貴重な時間 になったようです。

※先生たちは、今月20日にもう少し本格的な救急救命の方法を学ぶ研修会を行う予定です。

ふやそう! わたしの「イイネ」2018-夏休み編ー

前回の1~4年生分に続き、5,6年生分を紹介します。

5年生

- ○一人勉強できれいな字で書かなかった時があったから、きれいな字でしっかり書く。
- ○計画どおり過ごし、勉強や手伝いをしっかりやる。 ○家の手伝いを自分から進んでやる。
- ○漢字の練習をしっかりとていねいにやる。 ○家の手伝いをていねいにがんばる。
- ○家の手伝いをいっぱいやりたい。 ○一人勉強で字をていねいに書く。
- ○算数の勉強の苦手をなくす。 ○家の手伝いを家庭科で習ったことを生かしてやる。
- ○一人勉強を1日1ページしかやらないときがあったから、しっかり1日2ページー人勉強をやる。
- ○夏休みの課題を早く終わらせて、一人勉強を集中して毎日やりたい。

6年生

- ○勉強とスポ少をどちらも効率よくやる。 ○勉強を午前中にやって、手伝いもやる。 ○勉強を毎日やる。
- ○家の手伝いをがんばる。 ○勉強をなまけずにやる。 ○手伝いを必死にやり、勉強もがんばる。
- ○優しい言葉づかいをする。お手伝いをがんばる。ドリルと一人勉強をしっかりやる。
- ○苦手な勉強をちゃんとやる。 ○しっかりやることやって、楽しい夏休みをしっかり楽しむ。
- ○勉強とスポ少を両立させる。 ○勉強を毎日40分以上やる。 ○勉強を毎日朝に1時間以上やる。
- ○毎日忘れずに勉強をやる。積極的にお手伝いをする。 ○いつもやっている手伝いと勉強をがんばる。
- ○勉強をいつも以上にやる。 ○勉強量を今までより増やす。 ○午前中に勉強を終わらせる。
- ○生活リズムを自分で管理し、規則正しい夏休みを送る。
- ○妹に優しくしてあげることと、家族の人にも片付けなど手伝いをしたい。

ご家庭からのメッセージ ~ 白岩カルタ編~

- ○普段真剣に子ども相手に遊ぶことはないですが、今回のカルタ大会では「本気でやって」と言われたので、子どもたちにブーイングされながらもお母さんたち頑張りました。子どもたちも白岩のことを少しは知ることができたと思います。全部の札の意味を知りたいものですね。
- ○参加型の研修会は親子で楽しめてよかったと思います。また、郷土に興味をもつことは自分が生まれ育った場所を大事にする気持ちが育つと思います。将来、他の地域に行ったとき、自慢できるかもしれませんね。みんなで同じことに取り組むことで楽しんで研修ができ思い出になりますね。
- ○PTAの日の前に久しぶりに白岩郷土かるたを出して、子どもたちに見せました。当時は年一回、かるた取り大会があり、必死に暗記したことを思い出します。研修会では、子どもたちもとても楽しそうに参加していたと思います。かるたの絵を見て「何を書いてあるのだろう」と興味深そうにしていました。白岩の歴史を学べるよい機会になったと思います。
 - ※このほかにも、保護者アンケートの自由記述欄に「興味深かった」「とてもよい取組だと思う」「子どもたちに大人になってから語れる思い出をたくさん作って欲しい」「地域にふれる活動はとてもよいと思う。学年で雲巌寺を訪問してみるのもいいかも」等のご意見をいただきました。ありがとうございました。なお、この研修会の様子は、7月12日付秋田魁新報に掲載されています。是非、ご一読ください。

ご意見ありがとうございます。よりよい学校を目指してがんばります。

夏休みを前に、これまでの本校の取組についてご意見をいただく機会を設けました。いただいた 意見を励みとし、保護者や地域の方々のお力をお借りしながら、よりよい「学び場」を創っていき たいと思います。今後ともご協力お願いします。

保護者アンケート等の実施

先週のPTAの際にお願いしました「保護者アンケート」にご協力いただきありがとうございました。95%を超える保護者の方々から回答をいただきました。ほとんどの項目で、昨年の12月の結果よりも「A」と評価してくださった保護者が多くなっておりました。一方で『生命を大切にする態度を育てる活動はもっと充実させていく必要がある』や、『「自分から進んで学習に取り組む」「善悪の判断をして行動している」「めあてをもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、粘り強く取り組む」などは、子どもって、おり強く取り組む」などは、子どもって、おり強く取りがとうございました。ご協力いただきな当にありがとうございました。

教育懇談会・学校評議員会の開催

7月12日(木),今年度最初の教育懇談会・学校評議員会を行いました。委員の皆様から、「スポ少の活躍やかるた大会など躍動感がある」「保護者の声があるなど学校報が工夫されている」「道に落ちている空き缶を拾うなど卒業生も含め気配りができる子どもたちが育っている」などお褒めの言葉をいただきました。また、「授業にも地域の人をもっと活用してみてはどうか、協力できる人はたくさんいる」などのありがたいご発言や、「子どもともっとうを絶やさないで欲しい」「夏の地域の行事にもっと多く参加して欲しい」など、保護者や地域の方々と今後相談していきたい内容のご発言がありました。委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

健康で安全な夏休みのために一保健集会・地域子ども会-

夏休みを健康で安全に過ごすための子どもたちの取組が2つありました。

7月12日(木),保健集会が行われました。白岩小の子どもたちは朝食はしっかりとっているが、夜遅くまで起きている子どもの割合が高いので注意しようということや、スポーツドリンクは糖分が多いので、水分補給は水やお茶でしようなどを、ニュース番組風にクイズやアンケートを使いながら、保健委員の皆さんが分かりやすく説明してくれました。謎の東大教授も登場し、楽しかったですよ。

7月13日(金),地域子ども会が行われました。集団登校の反省をし、夏休みの地域の行事や危険箇所について確認しました。2つの取組で確認したことをしっかり守り、全員健康で安全な夏休みを過ごしてほしいものです。



これまで学校の様々な教育活動にご協力いただき誠にありがとうござました。夏休み後も引き続きよろしくお願いいたします。夏休み中、特に、夏休み後半、お子さんに気になる変化(言葉数が極端に少なくなったなど)がありましたら、遠慮なく学校に相談ください。



